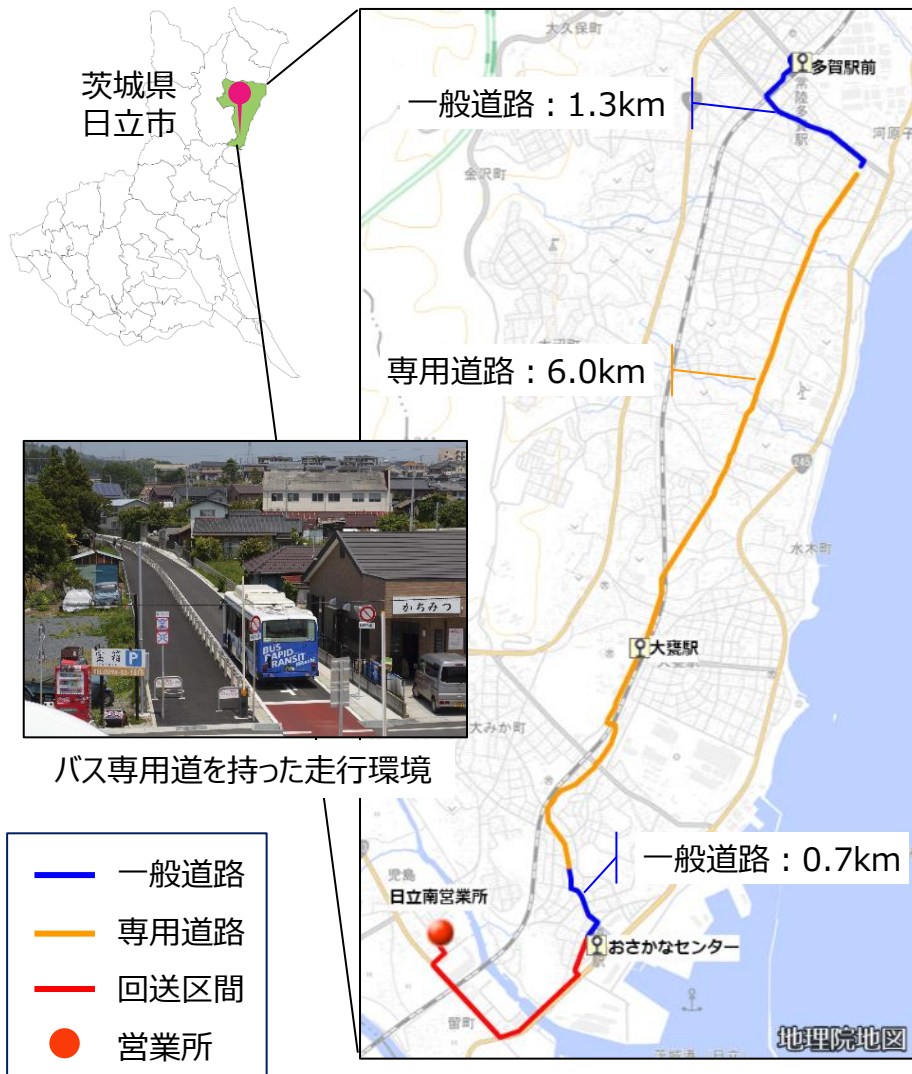
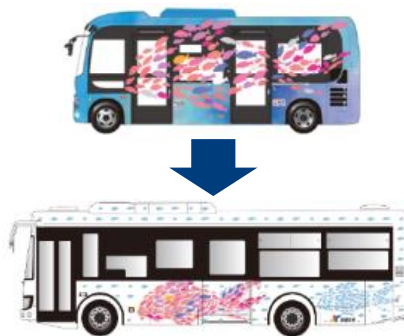


「ひたちBRT」における現状と目標



全長約8.0kmの路線、一日約150便が運行

18～22年度実証



運用するバスサイズの大型化

- 3回にわたる走行実証
- 4か月間の長期実証
- 緑ナンバーでの有償運行
- レベル2で運行



路側センサーと連携した走行実証

23年度目標：専用道内レベル4の運行許認可取得

24年度目標：レベル4車両の定常運行

25年度目標：乗務員が乗車しないレベル4運行の実現

モデル地域での運用

ひたちBRTの走行実績を活かし、専用道および、
周辺に支援設備を整備し、運用

交通事業者の 新たな役割

自動運転支援道のデジタルインフラの保守・運用の
担い手としての積極的な関与

グループでの横展開

みちのりグループが関与する栃木県下野市などの他
地域への運用モデルの横展開